

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 28 日	
富山県知事	
新 田 八 朗 殿	
提出者	
住 所 富山県小矢部市和沢484番地	
氏 名 株式会社 野手組 代表取締役 野手 弘	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0766-67-6078	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 野手組
事業場の所在地	富山県小矢部市和沢484番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	14.6億
③ 従業員数	70人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	排出現場から ①がれき類・コンクリ・アスガラ→破碎・選別→再生利用 ②その他がれき（瓦）→処理委託（再生） ③金属くず→破碎・選別→売却 ④木くず→破碎・選別→木チップ売却 ⑤木くず→焼却→燃え殻→処理委託（埋立） ⑥木くず→破碎→処理委託（再生） ⑦廃プラスチック→破碎→処理委託（埋立） ⑧建設汚泥→処理委託（再生） ⑨混合廃棄物→破碎・選別→売却・再生・処理委託（埋立）

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・代表取締役
- ・管理責任者 総括・処理計画の策定・指導・管理
- ・土木部・建築環境部 各部門長 指導・管理
- ・各現場管理者 マニフェスト作成・照合・現場管理
- ・プラント事業部長 廃棄物処理施設の管理・指導
- ・事務担当 マニフェスト入力・集計・管理・照合

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） 現場での選別を徹底し、再資源化に取り組んだ		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 選別をさらに徹底し、再資源化率を上げる		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 木くずにごみの混入や付着物が無いよう、分別を徹底した
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も引き続き取り組み、再資源化率を上げる

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 分別解体→自社中間処理施設にて中間処理→再生・売却		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） より分別を徹底し、再資源化率向上に努める		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 廃プラスチックは、破碎し減量化を図った		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） より減量化に努める		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	処理委託で再生できるものは、そちらへまわすようにした		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類_	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量_	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 委託先の情報収集に努める 選別を強化し、再生利用業者への委託量を増やす		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

株式会社 野手組

項目	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
年度	R5年度実績	R6年度目標	R5年度 実績					R6年度 目標				
			自ら行う産業廃棄物の再生利用	自ら行う産業廃棄物の中間処理	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託数量	その他委託量	自ら行う産業廃棄物の再生利用	自ら行う産業廃棄物の中間処理	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託数量	その他委託量
＜産廃＞	(t)	(t)										
アスファルト	73.11	70.00	73.11					70.00				
コンクリがら	2,271.41	2,000.00	2,249.61			21.80		1,900.00			100.00	
その他がれき	214.47	200.00	214.47					200.00				
瓦	201.18	150.00	152.27			48.91					150.00	
金属くず	0.05	0.50	0.05					0.50				
廃プラスチック	5.82	5.00		5.82					5.00			
建設混合廃棄物	103.83	100.00		15.45			88.38		60.00			40.00
紙くず	0.41	0.50		0.41				0.50				
繊維くず	16.61	15.00	16.61					15.00				
木くず	378.59	350.00	230.34	148.25				300.00	50.00			
伐採材・伐採根・剪定枝	44.62	40.00	43.09			1.53		20.00			20.00	
産廃 計	3,310.10	2,931.00	2,979.55	169.93	0.00	72.24	88.38	2,506.00	115.00	0.00	270.00	40.00
＜特管＞	(t)	(t)										
石綿含有産業廃棄物	8.49	8.00					8.49					8.00
廃石膏ボード	1.00	1.00					1.00					1.00
廃油	0.10	0.10					0.10					0.10
汚泥類	0.72	0.50			0.12		0.60			0.10		0.40
特管 計	10.31	9.60	0.00	0.00	0.12	0.00	10.19	0.00	0.00	0.10	0.00	9.50
総合計	3,320.41	2,940.60	2,979.55	169.93	0.12	72.24	98.57	2,506.00	115.00	0.10	270.00	49.50